



京浜港湾事務所

工 事 名 川崎港臨港道路東扇島水江町線主橋梁部上部工事（その3）

工 期 令和元年10月28日 ～ 令和6年3月29日

施工会社 三井住友・みらい・日本ピーエス特定建設工事共同企業体

工事内容 本工事は、京浜運河をまたぐ斜張橋のうち、東扇島側のMP1橋脚～MP3橋脚間（施工延長170m）の2径間連続PC箱桁を片持ち張出し架設工法により施工します。

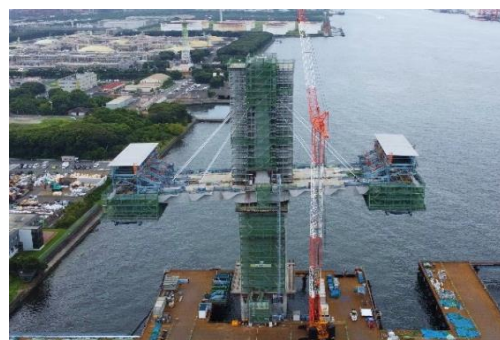
●本工事の施工記録



MP2 張出架設 2BL/15BL
令和 5年6月



MP2 張出架設 5BL/15BL
令和 5年8月



MP2 張出架設 6BL/15BL
令和 5年10月

●進捗状況・お知らせ

MP1からMP3の橋梁工事はMP2の柱頭部とピロン柱の構築が終了して、張出架設(6BL/15BL)の作業を行っています。



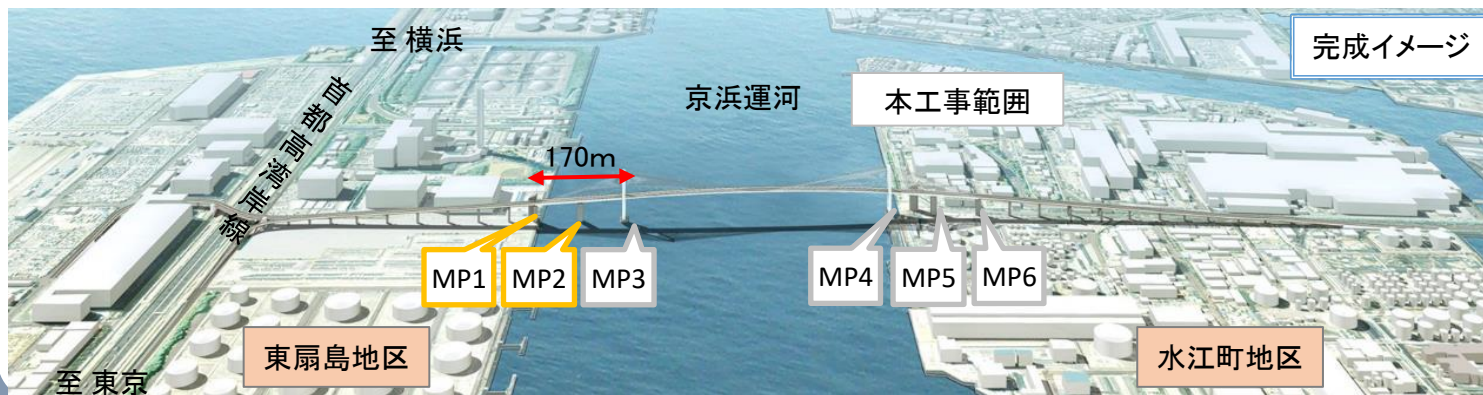
川崎港東扇島～水江町地区 臨港道路整備事業

▽川崎港 臨港道路 位置図



▽工程表

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
測量・調査・設計(施工検討含む)																			
用地取得調整・工作物移設																			
関係者調整等(近接施工・上部工施工)																			
施工																			



完成イメージ

川崎港臨港道路東扇島水江町線主橋梁部上部工事(その3)

張出架設
施工フロー

ワーゲン組立

型枠組立

鉄筋・PC組立

コンクリート打設

PC緊張

ワーゲン移動

サイクル施工 1ブロック～15ブロック

仮斜材緊張
(偶数ブロック)



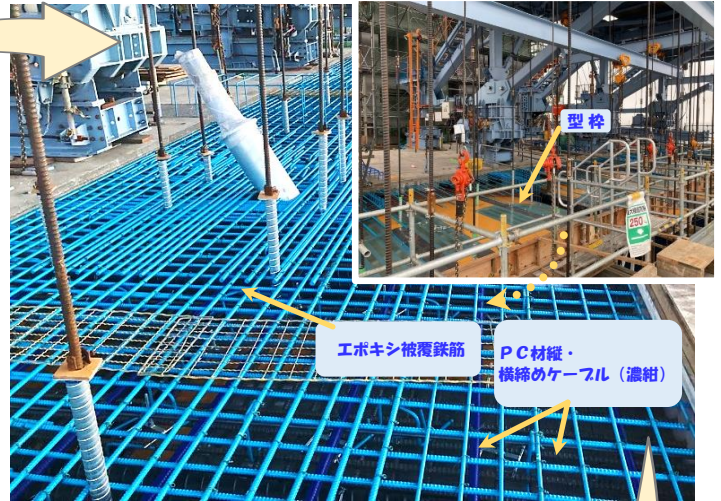
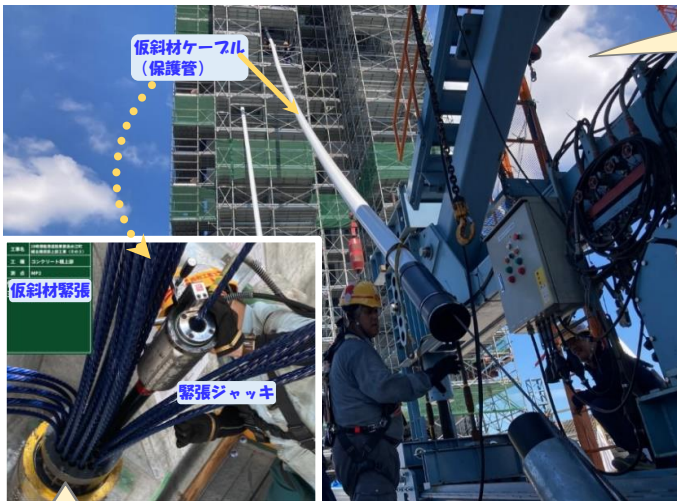
この工事の主桁は重たいから、2ブロックごとに仮斜材ケーブルを引っ張って安全に張出架設工事が出来るようにしているよ。(仮斜材の設置状況は前頁の右側写真を見るとよくわかります。)



海が近いのでコンクリートの表面に近い部分はエポキシ被覆された鉄筋を使って長寿命化を図っているよ。

仮斜材緊張

型枠・鉄筋・PC組立



ワーゲン移動

コンクリート打設・PC緊張



PCケーブルを緊張したあと、ワーゲンのレールを1つ先のブロックにスライドさせてワーゲン本体を移動させて、ジャッキと鋼棒で固定するんだ。



コンクリートは早く固まり、強度の高いものを使っているよ。そして、コンクリート内に設置したPCケーブルという鋼線を緊張ジャッキで引っ張って橋の構造を安定させているんだ。

